

小学校 6年生 国語【まとめNO.2 卒業時に読ませたい本】

☆こんな本を希望

卒業時に読ませたい本を借りたい。

☆図書館で準備できる本



書名	出版社	備考
たくさんのドア	主婦の友	アリスン マギー文 ユ テウン絵 なかがわちひろ訳 子どもたちの前にならば未来へのドア。あけるのが待ちきれないドア、ずっとひらくドア、重たくてきむドア。その向こうに広がっているのは…。新しい世界への扉をあけようとしているすべての人に贈る絵本
はじまりの日	岩崎書店	ボブ ディラン作 ポール ロジャース絵 アーサー ビナード訳 ボブ ディランの半世紀の道をたどる名曲「フォーエバー・ヤング」の絵本
たいせつなこと	フレーベル館	マーガレットワイズブラウン作 レナードワイスガード絵 うちだややこ訳 たいせつなことはなにかを、やさしく詩的な文章で語りかける絵本
空の絵本	講談社	長田弘作 荒井良二絵：うつくしい空のうつりかわりを描いた絵本
ピアノ調律師	現代企画室	M.B.ゴフスタイン作-絵 末盛千枝子訳：ピアノを調律する音が大好きなデビーの夢は、おじいさんのような世界一のピアノ調律師になること。ある日おじいさんに内緒でその家のピアノの調律を始めて…。
卒業の歌 ぼくたちの挑戦	PHP 研究所	本田有明著：クラス全体のまとまりがない 6 年 3 組は、小学校最後の思い出に、校内合唱コンクールで創作曲に挑むことに。
劇団6年2組 ティーンズ文学館	学研教育出版	吉野万理子作 宮尾和孝絵：卒業式の少し前、お別れ会で劇をやることになった6年2組。なんとか探してきた台本でスタートしたけれど、役の気持ちや、いまひとつわからない。実際の友だちの気持ちだって、なかなかわかりづらいもの。そんな6年2組の、自分たちだけの劇が、今、幕を開ける。
ピアスの星	くもん出版	赤羽じゅんこ作 tamao 画：卒業まで、あと少し。わたしたち、大人になれるのかな？「ピアスってどう思う？したいと思わない？」サヤが、ささやくようにいった。
ぼくらの最終戦争 「ぼくら」シリーズ11	ポプラ社	宗田理作：いよいよ中学卒業が迫り、英治たちは最後に何をやるのかを考えていた。教師の方も無事に卒業式を終わらせるために、いろいろな手を打っていた。そんな時、どうぼうをやめたルミの父親が刑務所を出てきたが、翌日すぐに姿を消してしまう。卒業式のいたずらもルミの父の救出も進めなければならぬ。
あの日、ブルームーンに。	ポプラ社	宮下恵菜著：「ブルームーン」とよばれる願いをかなえてくれる、青い月。ひとつだけ、願いごとをするなら、なにを祈る？15歳の青春ストーリー
君たちはどう生きるか マガジンハウス	ポプラ社	吉野源三郎著：人間には、人間だけにしかない美しいものや、人間だからこそのわかるりっぱさがあるはず。中学 2 年生のコバル君が、学校生活の中で、いろいろなことに出会い、いろいろなことを考えていく
いま生きているという冒険 よりみちパン！セ	理論社	石川直樹著：降りかかってきたすべてのことを、自分の五感すべてで引き受けて、堂々と世界と向き合っていけばいい。最年少で世界 7 大陸最高峰登頂を達成し、北極・南極間を人力で踏破、自然だけをたよりに進む航海術を学ぶなど、世界を素手で旅し、未知のフィールドを歩き続けてきた若き「冒険者」の軌跡
高村光太郎詩集 道程	岩崎出版	高村光太郎著 伊藤英治編 「道程」「パリ」「など代表作四十一編を収録
大きくなったらきみはなんになる？	講談社	藤本ともひこ文 村上康成絵：みがやりたいことは、きみがきめるんだ。きみがやりたいことを、きみがやるんだ。きつと、できる！卒園式で子どもたちに語りかけてきた言葉絵本
だから、科学っておもしろい！！ エッセイ 読書がたのしくなるニッポンの文学	くもん出版	杉田玄白ほか作：気ないできごと、身近なできごとを視点を、ちょっと変えて見てみたら…。「科学する心」をもてば、きつと世界が広がるはず。毎日が、もっと楽しくなっていくはず。十代のキミへ
芸術するのは、たいへんだ！？ エッセイ 読書がたのしくなるニッポンの文学	くもん出版	倉田百三ほか作：文学、美術、音楽…。芸術に生きるのもラクじゃない！？苦難をものともせず、己の道をひた走る彼らをつき動かした、熱情とは？十代のキミへ
菜の子先生はどこへ行く？ 学校ふしぎ案内・花ふぎきの三学期	福音館書店	富安陽子作 YUJI 画：家のなかに落とし物を届けに行ったら、いきなり現れた鬼を相手に、学校中で鬼ごっこ！菜の子先生が登場すれば、たちまち始まる大冒険
ともだち	玉川大学出版	谷川俊太郎文 和田誠絵：ともだちって かげがうつつても へいきだって いってくれるひと。だれだって ひとりぼっちでは いきてゆけない。ともだちってすばらしい。心温まる絵本。
おおきな木	あすなろ書房	シエル シルヴァスタイン作 村上春樹訳：成長し、変わっていく少年。それでも、いつでもそこにある木は、少年に惜しまない愛を与え続けた—シルヴァスタインのロングセラー絵本
最初の質問	講談社	長田弘詩 いせひでこ絵：「うつくしい」と、あなたがためらわず言えるものは何ですか。好(す)きな花を七つ、あげられますか。くりかえされる問いかけと、うつくしい絵の絵本
ルピナスさん 小さなおばあさんのお話	ほるぷ出版	バーバラ クーニー作 かけがわやすこ訳：ルピナスさんは、おじいさんと約束したとおり、世界中を旅行して海辺の小さな家に住み3つめの約束「世の中を美しくする」ためにすてきな魔法を思いつかしました。
きみの行く道	河出書房新書	ドクター スース作 絵 いとうひろみ訳：きみの頭には、のうみそがつまってる。くつには、足が入ってる。つまり、行きたい方角へちゃんと行ける。まったくひとり。行きたい道がなければ町を出て、ひらけた外を歩けばいい。何がおこってもだいじょうぶ…。これから新しい人生にふみだそうとする、すべての人におくる絵本
あなたがうまれたひ 福音館のかぐのほん	福音館書店	デブラ フレイジャー作 井上荒野訳：太陽も月も地球も人びとも、みんなあなたが生まれるのを待っていた。シンプルで明るいイラストで描く、赤ちゃん誕生の喜びの賛歌
ルリユールおじさん	講談社	いせひでこ作：ソフィーの大事な植物図鑑がこわれてしまった。町の人から「ルリユール」のところに持っていくといいと聞いたソフィーは、本造り職人のおじさんに図鑑を直してもらうことになり…。
あさになったのでまどをあけますよ	偕成社	荒井良二著：なにげない日々の繰り返し。そのなかにこそある、たしかな希望。生きることのよろこび。きみのまちは、晴れてるかな？ 大気にみなぎる光と気配、風景の力を描いた絵本。
夢はどうしてかなわないの？ こころのえ？ほん	汐文社	大野正人作 中川学絵 出口保行監修：夢の世界でまっているもの。それはおそろしい悪魔たち。でも、悪魔とのたたかいで手に入るもの。それは、あなたにとって一生のたからもの…。
ひとりひとり	成美堂出版	谷川俊太郎詩 ふくだとしお絵：人を愛し、人と力を合わせ、人に学びながら生きることによって自分を生かす「自立」の大切さを描いた絵本
百年たつてわらった木	くもん出版	中野美咲文 おぼまこと絵：森の中に百年も立っている木がありました。姿形をかつこよくしてきたのですが、一人も友だちができません…。木を通して、ありのままの自分が大切なことを伝えます
その手に1本の苗木を マータイさんのものがたり	評論社	クレア A.ニヴォラ作 柳田邦男訳：「モットイナイ」の精神を世界に広め、アフリカ人女性で初のノーベル平和賞を受賞した環境保護活動家W・マータイさんの伝記絵本

